

みてみて

発行／
播磨町社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒675-0147
播磨町南大中1-8-41
☎079-435-1712
H30.3.24発行



寄って行きましょ♪
しゃべりましょ♪



～みんなのカフェ～
〔日 時〕毎週水曜日 10:00～15:00
〔場 所〕播磨町二子311
※普光寺さん東側駐車場の前の古民家です。
〔参加費〕100円(飲み物・お菓子代)



「まだ行ったことない」という方！週
の真ん中にぜひお立ち寄りな♪

温かみのある木造家屋の中からは、ボ
ランティアさんが目指す居場所のかた
ちのとおり、毎週にぎやかな声がひび
いています。友達数人と誘い合ってわい
わい過ごす人たち、ひとりで立ち寄り、た
またま居合わせたとなりの人と言葉を
交わす人、時間の過ごし方も、楽しみ方
も人それぞれです。中にはお弁当を持ち
こんで食べて帰る人の姿も見られます。

「自分たちもここに来ると居心地が良
いんです」と笑顔で話されるみなさん自
ら、この空間を楽しんでおられます。

「気軽に(K)・笑って(W)・話せる
(H)、みんなにとってそんな場所となる
ように思いを込めた」と、3つの言葉の
頭文字から名前が決まったそうです。

「カフェを開くのは、ボランティアア
グループ・K・W・Hの皆さん(生活支援サ
ーター養成研修修了者の有志で結成)。
気になるその名前の由来をメンバ
ーに聞いてみると…、

「ご存知ですか？
二子の古民家で『みんなのカフェ』が
オープンしています！」

★播磨町ボランティアセンターでは、「福祉に関する体験学習」の機会づくりを支援しています★

2月21日(水)、播磨小学校5年生のみなさんが車
いすの体験学習を行い、車いすの取り扱い方法、段差
や階段での介助方法について学びました。

児童から、

- ・「押している方も乗っている方も不安だと思った」
- ・「乗っている人を見かけたら手助けしたい」
- ・「意外とぼこぼこしているところがあった」

といった感想がありました。

また、「車いすの学習ならぜひ協力したい!」と、卒
業生の西村淳平君とお母さんも参加してくださいま
した。



マットの上は沈むので
体育館のフロアより
ちょっと進みにくいです

乗ってみて気づきました…



「大勢の人と
ふれあえるのは楽しい」
と話す淳平君



体育館にはスロープ
が付いています
(以前、用務員さんが
作られたそうです!
淳平くんも利用して
いたそうです)

社協と「支え合いのある地域」づくりについて 考えていきませんか?

現在、播磨町社会福祉協議会では、自治会における
「支え合い連絡会」の設置に向けて、準備を始めていま
す(*)。

これについては、昨年12月26日に中央公民館で開
催した、『これからの「支え合いの地域づくり」
を考える講演会』においてもご提案をしまし
た。来年度は、各地域での懇談会など、進めて
いきたいと考えています。



最近、ボランティアさんから「自分もそろそろ
支援される側かな」という言葉が聞かれます。今は「支
援する側」、そして、歳を重ねて「支援される側」になる

んだ、との事…。

支え合いのある暮らしとは、ご近所さん同士で、時
には支え、時には支えられ、そんなやりとりを繰り返す
ことで形成されていきます。双方あってこそ支え「合
い」です。(講演会講師 酒井さんのお話から)

上述の講演会に参加されたボランティアさんから、
「あれからボランティアに対する考え方が変わった」と
の感想をいただきました。

年齢に関係なく、「普段から、支援もするし・支援も
される(受ける)、いつでもお互いさま」、一人一人がその
ように心がけることが「支え合いのある地域」について
考える時に欠かせません。

播磨町ボランティアセンターとしても、ボランティア
活動に取り組む皆さんへの支援を通して、「支え合い
のある地域づくり」について話し合い、一緒に推進して
いきたいと思っています。来年度もよろしく願いま
す。

*社協だより「ゆう&あい 1月号」にも掲載しました。播磨町社会福祉協議会のホームページでも閲覧できます。

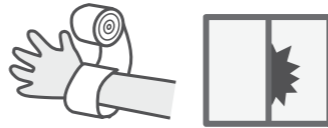
〈ボランティア活動保険〉 30年度分の受付がはじまっています

～兵庫県ボランティア・市民活動災害共済のご案内～

加入されたボランティアの方が、自発的な意思に基づき行うボランティア活動中の、万が一の事故に備えていただくためのものです。

◆補償項目◆ ボランティア活動中に被った急激な事故によるケガなど(※)

例)・障害者施設での訪問活動中に、転倒してけがをした。
・活動先で、誤って会場の窓ガラスを割ってしまった。



(※)事故が補償の対象となるかどうかは、届出後、保険代理店においてその時々に応じて判断されます。

◆加入対象者◆ ボランティア活動に参加する方で、社会福祉協議会への登録(活動内容の把握)が必要です。

◆掛金◆ 1名につき500円(天災危険補償プランは600円)

◆補償期間◆ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

☆補償対象期間は申込み手続き完了日の、「翌日から」となります。

年度単位でのご加入となりますが、平成30年4月1日からのご加入分は3月から受付を開始しています。

◆加入申込み・お問い合わせ◆ 播磨町社会福祉協議会 電話：079-435-1712

活動に参加される方はお早めに手続きを行いましょ♪

「福祉フェア」4/28(土)開催です

毎年開催の、「はりま風薫るフェスタ」において、播磨町社会福祉協議会は福祉に関するコーナーを設けています!今年は4月28日(土)大中遺跡公園にて開催(雨天時は4/29に順延)されることとなりました。各種体験を通して、住民の皆さんと一緒にふれあいながら、福祉に「触れる・まなぶ・チャレンジする」イベントです。春を迎え、さわやかな空気の中、お散歩しながらのぞいてみて下さい!会場はほかにもたくさんのコーナーが盛りだくさんですよ!



耳の聞こえにくい方へのサポートを体験しよう!
「要約筆記」コーナー



車いすの乗り降りや介助を体験しよう!
「車いす」コーナー



アイマスクを付けた人の手引きを体験しよう!
「ガイドヘルプ」コーナー



かざぐるまや竹馬であそべる!
「むかしあそび」コーナー



脳の「お元気度」を確認!
「脳の健康度チェック」コーナー



手話であいさつしてみよう!
「手話」コーナー



自分の名前を点字で書いてみよう!
「点字」コーナー

ほかにも、今年「盲導犬」のPRコーナーも設けます!接し方に関するお話し・ふれあいを予定しています。おたのしみに♪

播磨町ボランティアセンター 登録グループをご紹介します

〈平成30年3月時点〉

グループ名	活動内容	活動日
1 ともしび	・見守り給食サービス配送時の添乗	毎週木曜日 午後
	・ふれあい体操の指導	第2月曜日 午前
	・高齢者施設での支援活動	月2回 午前
	・ゆう&あいの発送準備	毎月25日
2 手話サークルはりま	体験学習等を通じた手話の普及活動	毎週水曜日 午後
3 のぎく	視覚障害者を対象とした広報誌などの朗読活動	・毎月24～26日 ・第2水曜日 午後
4 あすなる	編み物などの作成、販売	第1金曜日 午前 その他 各種バザー等
5 ほほえみ	視覚障害者への点訳支援活動、その他 啓発活動	・第1、3月曜日 午後 ・第2土曜日 午後 ほか点訳依頼に応じて
6 トウインクル	おもちゃルーム「きらきら」での親子支援活動	・第1木曜日 午前 ・第3土曜日 午前
	「親子でレッツゴー」での親子支援活動	毎月1回
7 ザ・タンポポ	・高齢者施設での大正琴の演奏	第2、4水曜日 午後 季節の行事など
	・高齢者施設やサロンでの踊り(民舞)	第1、2、3火曜日 午後
8 木曜会	就労継続支援事業所「ゆうあい園」の活動支援	第3木曜日 午後 その他依頼に応じて
9 スイトピー	・就労継続支援事業所「ゆうあい園」の活動支援 ・高齢者施設への訪問活動	第2、4金曜日 午前 その他依頼に応じて
10 ボランティア日本語教室はりま	外国人に日本語を教える活動	奇数月 第3月曜日 午前 その他 生徒と相談
11 要約筆記ひまわり	聴覚障害者や高齢者などの耳の聞こえにくい方に相手が話された言葉を、要点を逃さず書いて伝える活動	毎週水曜日 午後 その他 依頼に応じて
12 地活会	高齢者施設等での支援活動	施設の行事や その他依頼に応じて
13 ハンドベルの会	町内施設等でのハンドベル演奏の訪問活動	第1、3火曜日午後 その他依頼に応じて
14 はりま藤の会	常舞、帯の変わり結び等による施設への訪問活動	依頼に応じて
15 ライフケアなでしこの会	・高齢者ミニデイサービス	第1、2、3水曜日 午前～
	・子育てママサロン	第1、3月曜日 午前
16 播磨マジッククラブ	・施設等でのマジックショーによる訪問活動 ・「いきいき体験隊」での子どもへのマジック指導	第2土曜日 午後 第4金曜日 午後 その他依頼に応じて
17 ガールスカウト第26団	募金活動、高齢者施設への訪問活動、地域行事への協力等	随時依頼に応じて

★番号は登録日順です。

◆各グループの活動内容、登録に関する事など、お問い合わせはボランティアセンターまで◆

播磨町ボランティアセンター ☎079-435-1712